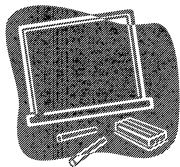


# 新しい薬学をめざして

Vol.44 No.1  
2015.1.1

発行 新薬学研究者技術者集団

〒555-0024 大阪市西淀川区野里3丁目6-8 E-mail shin-yakugaku@tea.ocn.ne.jp  
(有)大阪ファルマプラン・あおぞら薬局 気付 郵便振替口座 01090-8-16463  
TEL 06-6477-8080 (担当 稲垣) FAX 06-6477-8082 URL http://pha.jp/shin-yakugaku/



## 「ミニゼミ」報告から

### HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）の社会的有用性を考える（その2）

廣田憲威

#### HPV ワクチンによる副反応の実態

##### (1) 被害者への聞き取り調査

現在、HPV ワクチンは定期接種に定められたものの、厚労省は積極的な接種を推奨することを止めている。その理由は、HPV ワクチンによる重篤な副反応（ワクチンでは副作用を副反応とよぶ）が多数報告されているからである。

2014年5月に全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会、薬害対策弁護士連絡会、薬害オンブズパーソン会議の3者でまとめられた『HPV ワクチン（子宮頸がんワクチン）副反応被害報告集』には、詳細な被害の実態が紹介されている<sup>5)</sup>。以下、特徴的な事例について紹介する。

#### 【Aさんの事例】

- ①ワクチン接種時年齢 16歳（高校1年生） 現在19歳
- ②ワクチン接種前の状況 健康
- ③ワクチン接種状況 サーバリックス2回（2011年2月5日，同3月5日）
- ④経過概要

2011年1月 市から接種案内が来る。

2月5日，3月5日にワクチン接種

3月6日 入浴後に失神，発熱

## 目次

□ミニゼミ報告から HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）の社会的有用性を考える（その2） 廣田憲威……………1	□生きるヒントを教えてくれた言葉 佐々僚巳……………17
□ロキソプロフェンのリスク区分変更に対する意見書の提出……………10	□華甲からのつぶやき（2） 新たな出会いにむかって 緒方信明……………19
□福島のおいま（その16） 県内原発全10基廃炉の意義と再稼働の条件を考える 佐藤政男……………11	□職場訪問（1） 患者さんに優しいあおぞら薬局淡路店 三原啓子……………20
□国民の医薬シンポジウムに参加して 武田真樹……………16	□新薬学者集団第5回運営委員会の報告……………22